

2020年9月11日（金） 10:00-12:00

土木学会 令和2年度全国大会 研究討論会

防災・土木分野におけるAI・データサイエンス

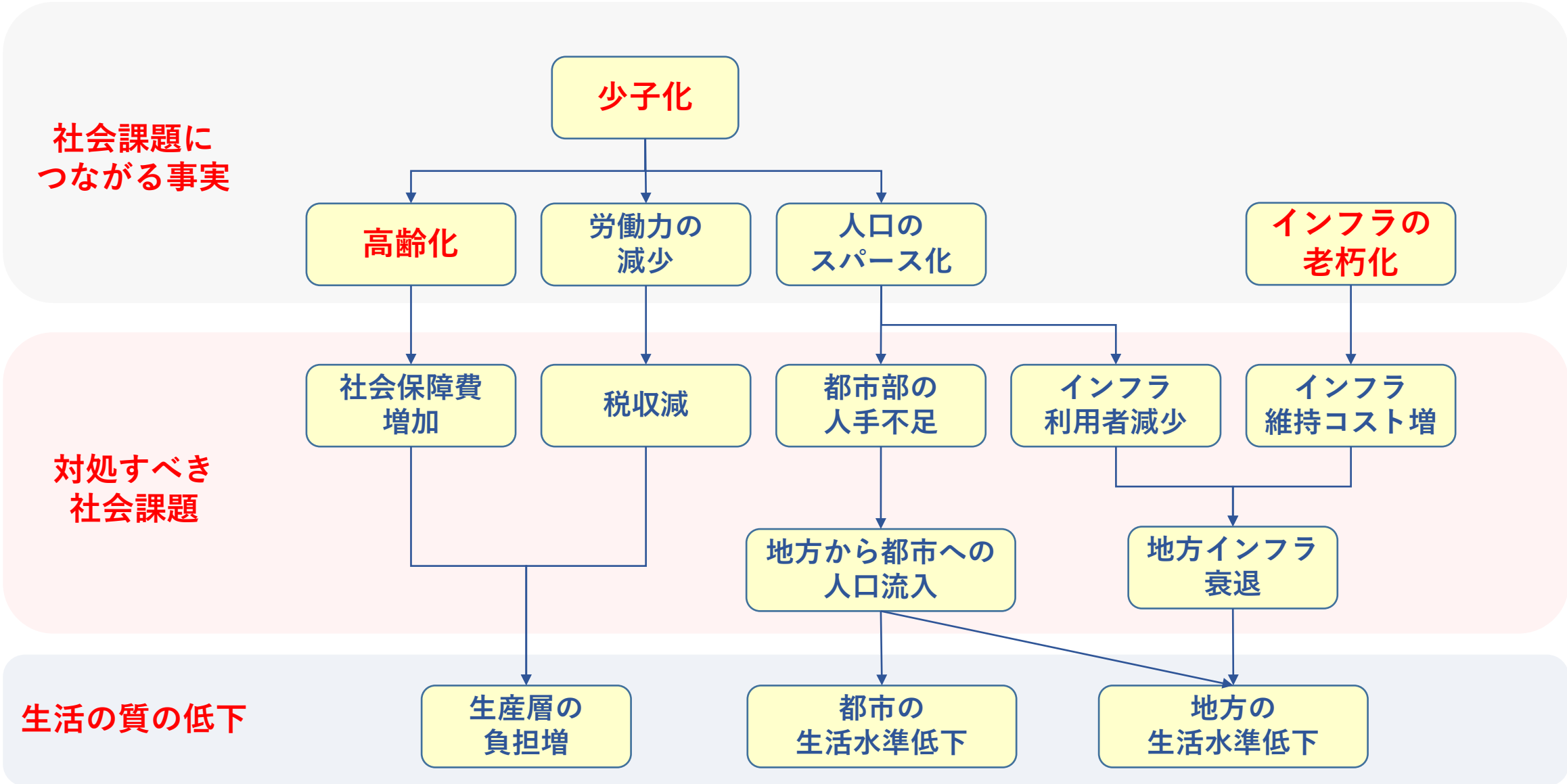
主催：AI・IoT技術の地震工学への有効活用検討小委員会

協力：構造工学でのAI活用に関する研究小委員会

司会・オーガナイザー：山梨大学 宮本 崇

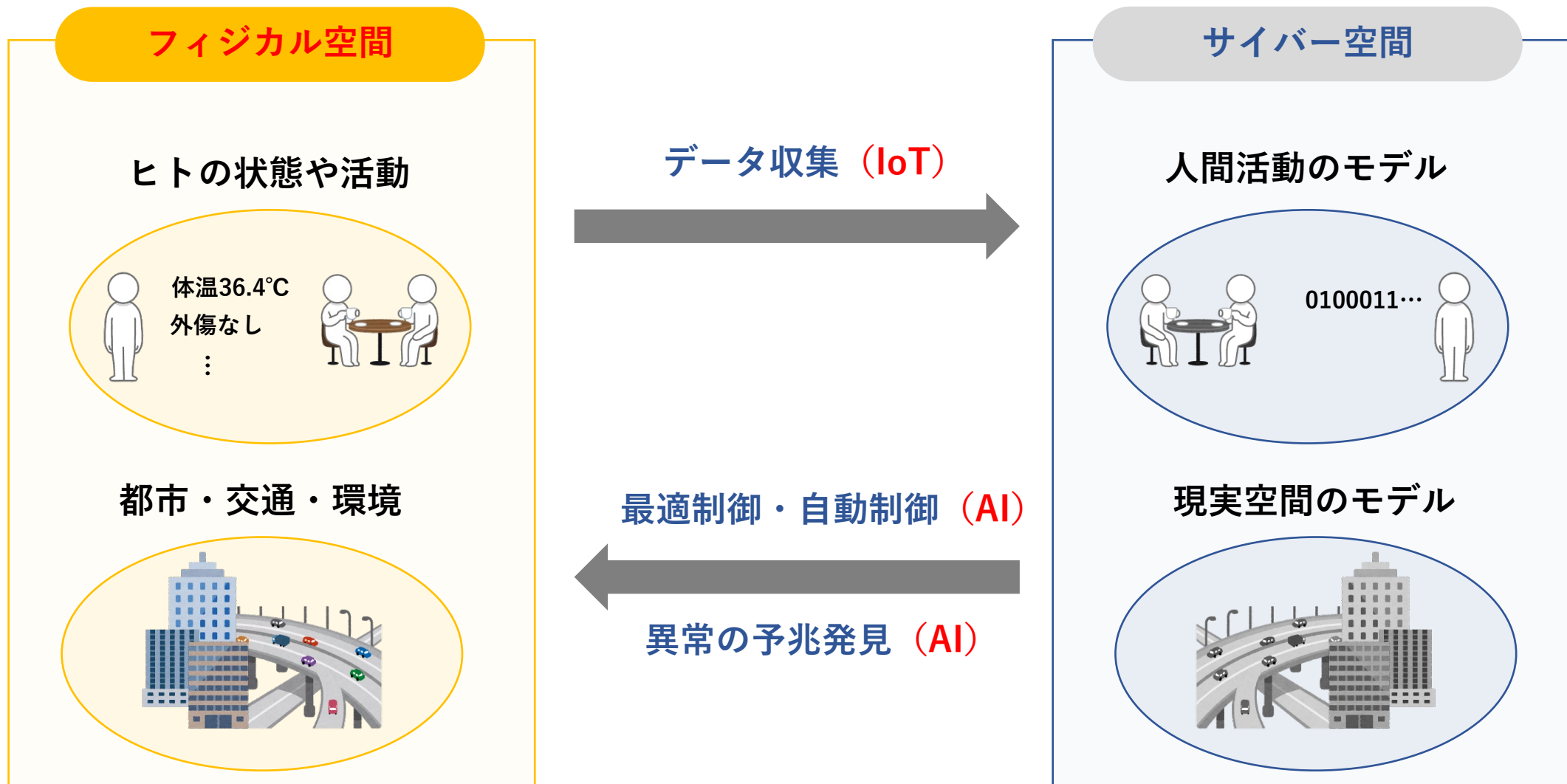
日本の社会が抱える課題

日立東大ラボ「Society5.0」(2018)より図を改変



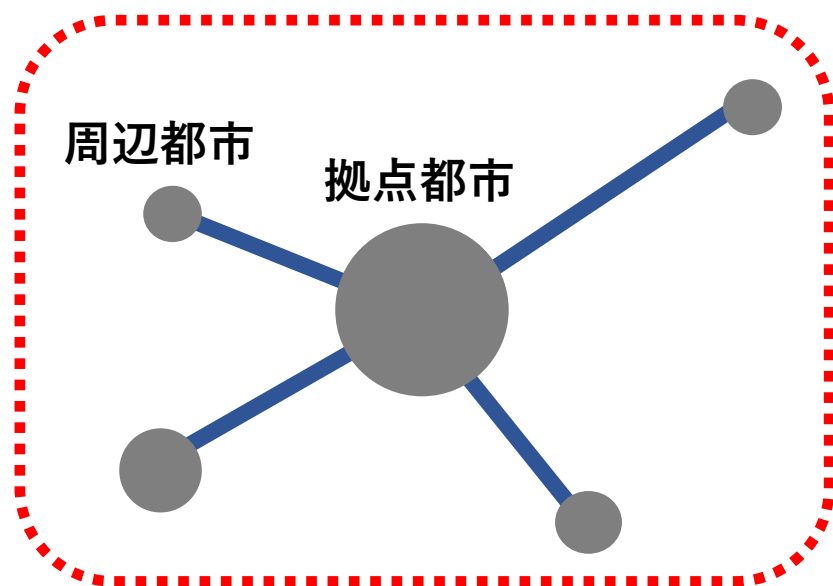
AI・IoT技術による社会構造の変革（1）

超スマート社会：サイバー空間を介した現実空間の効率化



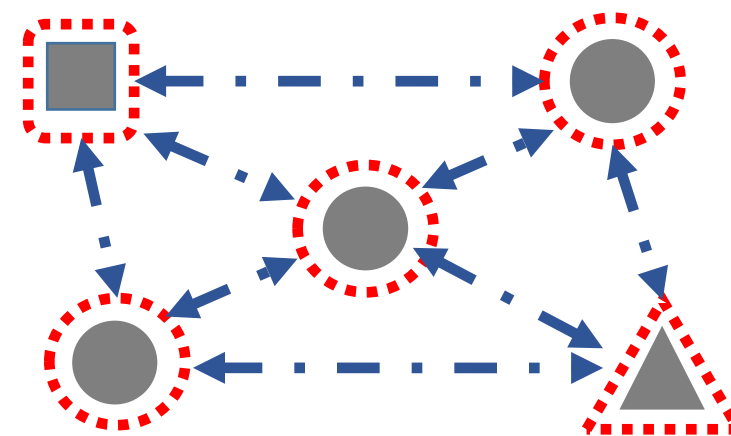
自律分散型都市：生活の質が維持された地域都市の自律的な発展

コンパクト＋ネットワークの国土利用



 経済圏
 ヒトやモノの流れ

自律分散型都市の国土利用



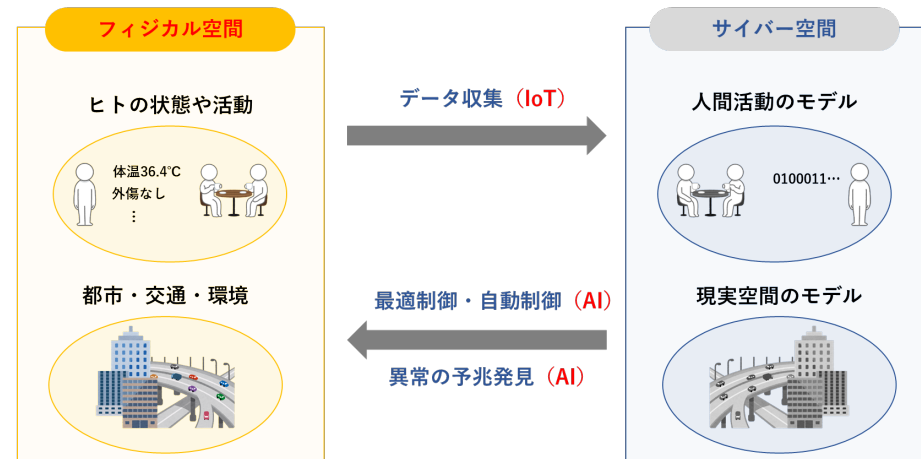
 経済圏
 情報の流れ

開催趣旨

- 少子高齢化・インフラ老朽化に伴う社会的課題の顕在化
- AI・IoT技術がもたらす，社会構造や国土利用の在り方そのものの変革

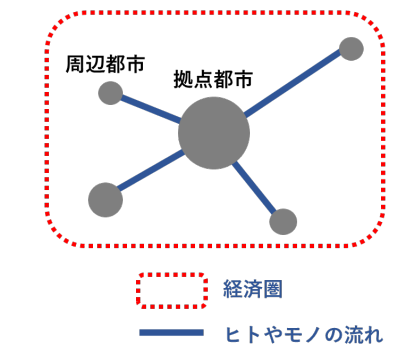
⇒都市の運用や維持管理を担う土木・防災分野の中で，
AI・IoT技術活用の動向や展望を共有，議論する

超スマート社会：サイバー空間を介した現実空間の効率化

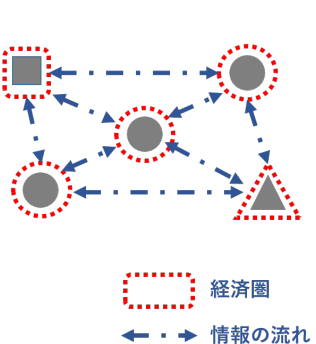


分散型都市：生活の質が維持された地域都市への分散

コンパクト+ネットワークの国土利用



分散型都市の国土利用



未来ビジョンの実現に向けて

①都市の将来ビジョンと技術・社会

- (1) 鹿島建設 足達嘉信：都市OSが実現するスマートシティ
- (2) 東京大学 江間有紗：社会技術論的観点からみるAIと社会の関わり

②将来ビジョンを実現するための工学的・制度的取り組み

- (3) 国土交通省 新田恭士：効率的な国土利用のためのIoT・AI活用と行政的取り組み
- (4) 静岡県 杉本直也：空間データのオープン化が実現する地方創生

③工学的取り組みを支える要素技術

- (5) 山梨大学 宮本崇：土木・防災応用の観点からのデータサイエンス研究の役割と動向

(1) データとAI活用のための制度的課題・技術的課題

- 制度的課題

- 技術的課題

(2) 地方創生と人間主体社会の実現に向けて

- 地方創生に向けたデータとAIの役割
- AIが実現する未来像

アンケート

本日は、御視聴をいただき誠にありがとうございました。
差し支えなければ、下記のURコードからアクセスできるウェブアンケートへの御協力をお願い致します。

